

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成31年2月26日(地域版第12号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 1/30 1学年の 2/5 2学年のレシテーション(暗唱)コンテストが開かれました。 ◆◆



すごいですね。英語の暗唱を競い合うレシテーション大会は、22回目つまり22年間続いているのです。1年生から3年生まで舞台が用意されているので、生徒各自の励みにもなります。素晴らしい伝統行事だと思います。題材は、1年は、世界的名曲“**We are the**

world” 2年は有名なキング牧師の「**I have a dream**」です。やがて3年生として文化祭での暗唱披露の活躍を予感させる、熱のこもった演説が続き、大変見事でした。

◆◆ 2月8日 学校評議員会兼学校関係者評価委員会(第3回 最終回)が開かれました。 ◆◆

本校の4つの重点目標について、学校関係者評価委員会の出席委員さんにご承認いただいた、次年度に向けた最終改善方を紹介します。

重点目標1(柱1) 「新しい時代に必要な資質・能力を育む学校」

- ・ 道徳資料を精査し、実効性のある道徳年間計画及び道徳資料年間活用計画を立てて、次年度に臨む。
- ・ 校内研究の計画をしっかりと立て、校内研究・学びづくり推進事業を軸に、南郷中で実施される日常的な学習に、アクティブラーニング的手法が一層取り入れられるよう、その推進に努める。
- ・ 参考になる授業情報などを研究推進委員会から積極的に紹介し、find アクティブラーナーの充実した活用を、効率的に推進する。また、校内研究にも find アクティブラーナーのコンテンツを活用していく。
- ・ タブレットも宝の持ち腐れにならないよう、その有効利用を模索していく。



重点目標2(柱2) 「豊かな心を育み、信頼でつながった学校」

- ・ 教職員全員が、「自立」「共生」の学校目標に向けて努力できるよう、「チーム南郷」を意識して行動する。
- ・ 「後ろ姿の教育」そして「相談しやすい学校・教師」を意識し、行動していくように教職員全体で心がけていく。
- ・ ねらいをもったお弁当時間のクラス訪問を次年度も継続するなど、SC・相談員が今以上に相談活動が出来るような環境作りに努める。



重点目標3(柱3) 「地域を愛し、地域から愛される学校」

- ・ 職員室の環境改善から、「チーム南郷」を実効性のあるものに高めていく。
- ・ FGC活動等、本校で行われている総合的な学習の時間の内容を精査し、「体験的な学習」はもとより、「探究的な学習」に質的な改善を図れるよう研究を進めていく。
- ・ 学校だよりや学校HPの積極的な活用を継続する。
- ・ コミュニティスクール化を目指した実効的な準備を進めていく。

重点目標4(柱4) 「いじめ防止に向けた対策」

- ・ 「本校にはいじめの実態はない」と安心するのではなく、アンテナをしっかりと張り、苦しんでいる子の声をきちんとキャッチし、適切に支援できる学校環境を創っていく。
- ・ SC、相談員の出席を得て、引き続き、支援委員会で適切な状況把握に努める。

【会の中で委員さんから出た主たる質問や意見】 (下線部は学校側の発言)

- ・ 道徳資料の年間配列とは？→新しい教科書資料を利用するので、資料を精査して、より効果的な資料活用を促進したい。
- ・ 南郷中は、アクティブラーニングに舵を切るのか？子どもの反応は？→まずは先生方のたがやし
が重要。一様に飛び込むのではなく、まずは校内研究として「分かることの質的改善」を目指す。
- ・ 講師の授業や講演を聴いて、それぞれの教科の先生が、どう捉えたらより有効なのか、いい点を見抜いてくれるといいなと思う。
- ・ SC や相談員がお弁当の時間等に生徒とふれあっていく機会は大変重要だと思う。SC や相談員自身が信頼できる人なのか分からないと相談できないと思う。→中間改善案を受けてクラス訪問を実現してくれて良かった。→相談室を訪れる生徒が増えるなど効果的だったようだ。是非継続実施してほしい。
- ・ アンケートで寄せられる課題を学校評価で隠さず扱うことに驚いた。→情報公開は必要で基本。隠しているとどこかで言えなくなり、間違いを生じる。→丁寧に説明しないと、びっくりする人もいるので、文字だけの捉えで誤解されない慎重な扱いは重要。→共通認識を持つことは大切。ただ放置しているのでなければ公開は大丈夫と考える。子どもから学校の様子は入ってくるので、学校も課題認識していることが分かった方が安心感につながる。
- ・ この会議が、コミュニティスクール(CS)化に一番近い場のように思う。地域とともにある学校の姿に見える。→CSについては行政側の努力も不可欠。→町民にその考えを広めていくべきだ。
- ・ いじめに対する感覚は、人権に対する感覚として研ぎ澄まされなければいけない。自分の人権感覚・自分のいじめ感覚について研ぎ澄ます研修(学習)機会が必要。→道徳でもきちんと取り上げていく。
- ・ 無意識が一番怖い。いじている気持ちがなくとも、受け取り側の差もあり、いじめられたと感じた側の子は苦しむ。→先生のアンテナや対処は重要で大切。
- ・ 学校の示す最終改善方策を承認し、応援する。

◆◆ 第73回市町村対抗「かながわ」駅伝大会 過去最高順位の活躍 ◆◆

2月10日(日)に行われた駅伝大会、本校から1走に3年 君、4走に1年 さんが出場し、最終7区までたすきをつなぎました。藁科君はトップと3秒差の4位でたすきリレー、村上さんは高校・大学生ランナーに混じり中学生では2位に当たる区間15位の力走を見せました。第63回大会以来の町村の部優勝をかけてアンカーの 選手(プレス工業)が区間2位の激走で、前を行く10位の二宮町を3分ほど詰めて肉迫しましたが、19秒届かず、過去最高の総合11位(町村の部2位)／出場30チームで大会を終了しました。寒風の中走り抜けた選手の皆さんをたたえたいと思います。

◇◇ 171利用訓練はいかがでしたか？ ◇◇

2月1日に171活用訓練を行いました。11月実施時より参加者が増えていればいいなと感じています。メッセージは1時間ごとに、合計7つのメッセージを伝えました。本当に地震が起こったときに、流れてくる情報として、活用できるといいなと思っています。地域の方の感想が聞けると嬉しく思っています。訓練はまた来年度も行う予定でいます。どこかで試して頂けると嬉しいです。

◆◆ 学校の近況です ◆◆

3年生は受験が終わり、今は結果を待ちながら、卒業期の特別学習を行っています。

21日は警察の方から「薬物乱用防止教室」を受講したり、税務署員/税理士の方から、葉山町の税金のことや、「ふるさと納税」の功罪をしっかりと学び、私も受講しましたが、何故ふるさと納税が仕組みの変更を余儀なくしているかなど分かったようです。

22日は全学年校外学習を実施します。1・2年生は「平和学習」の一環で今は明治大学に移管された戦争当時の研究所等を訪問してきます。

校内のインフルエンザはほぼ沈静化して罹患生徒もいなくなりました。日没時間が次第に遅くなってきて、2月18日からは最終下校時間17:30となっています。1・2年生が活動できる部活動時間も長くとれるようになってきました。

3年生の卒業式は、3月11日(月)です、南郷中のリーダーとして活躍してきた3年生を心から祝福できる卒業式にしたいと願っています。

なお、地域では、登校時生徒を乗せて走行していた本校保護者の車と、かなりヒヤリとするすれ違いを経験した地域の方から、車のスピードに気をつけてほしいとのお願いが入ったりしています。学校日より等で呼びかけていきます。皆様と一緒に安全走行に留意していきましょう